

令和5年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.6)

令和4年4月27日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月27日に雄武海域で浮遊幼生調査を行いましたので結果をお知らせします。

130~240 μmまで出現

◎浮遊幼生調査結果

各海域のホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです（免疫染色法による）。

4/27【雄武】水深20m 130以下~240 μm 96.9 個/トッ
 水深25m 130以下~200 μm 35.4 個/トッ

表1 浮遊幼生調査結果

		雄武(20m)		雄武(25m)	
		4月27日			
ホタテガイ	殻長	個数	個/トッ	個数	個/トッ
	130-	23	16.3	13	9.2
	140-	10	7.1	7	5.0
	150-	16	11.3	5	3.5
	160-	20	14.1	7	5.0
	170-	16	11.3	5	3.5
	180-	27	19.1	6	4.2
	190-	14	9.9	4	2.8
	200-	3	2.1	3	2.1
	210-	1	0.7		
	220-	1	0.7		
	230-	5	3.5		
	240-	1	0.7		
	250-				
	260-				
	270-				
	280-				
290-					
300-					
計	137	96.9	50	35.4	
その他二枚貝	176	124.5	86	60.8	

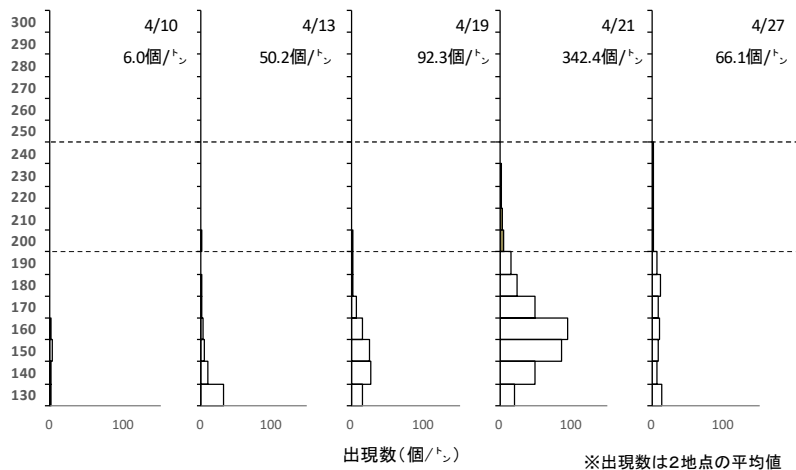


図1 殻経組成の推移

◎環境調査結果

【水温・塩分】

水温は各層ともに 6.2℃、塩分は 32.64～33.20psu でした。

表2 環境調査結果

深度 m	20m		25m	
	水温 °C	塩分psu	水温 °C	塩分psu
0	6.2	32.64	6.2	32.65
5	6.2	33.01	6.2	32.85
10	6.2	33.09	6.2	33.11
15	6.2	33.10	6.2	33.13
20	6.2	33.11	6.2	33.18
25	---	---	6.2	33.20

【サンプル海水】

植物プランクトンは前回より減少し、25mのみ薄く濁りが入っていました。

◎各海域の水温および塩分の推移

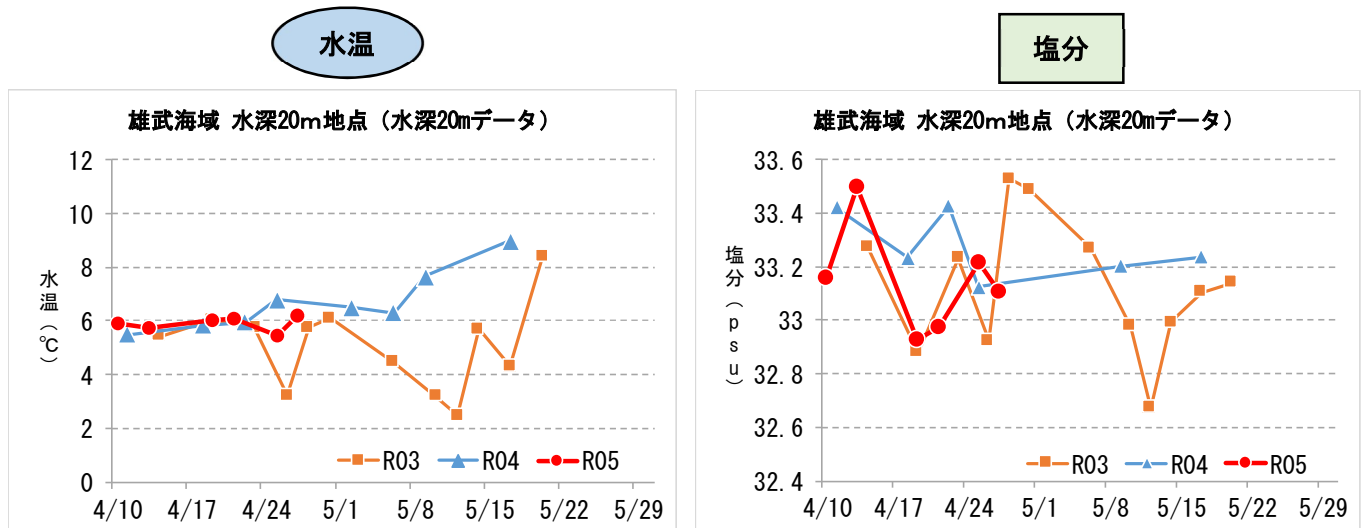


図2 水温、塩分の推移

◎他地区の情報

・浮遊幼生調査

4/25	臼谷	150～220 μm
4/26	臼谷	140～260 μm
	増毛	150～180 μm
	鬼鹿	140～220 μm

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

- 5/1：紋別地区
- 5/2：雄武、沙留地区